



# 松風

教育目標：「誇りを胸に」～知徳を磨き、未来を拓く～

合い言葉：前へ！ ひたすら、ひるます、ひたむきに

令和2年7月1日号

## 暑い中でも授業に真剣です！

6月17日～24日に「授業参観週間」を行いました。

今年度の本校研究主題「分かる喜びを実感し、自ら学ぶ意欲を高める学習指導の工夫～基礎・基本の定着と対話的活動の充実を通して～」のもと、各教科の共通実践事項である「対話的活動を通して分かる喜びや学ぶ意欲を実感できる場面の設定」について、各先生方が授業を提示してくれました。授業以外の先生方で参観し、教科によって様々な場面設定が工夫されていることや自分の教科ではどのように取り入れることができるだろうかということ、各教科一人ずつだけの本校では、学び合う貴重な研修の機会でもありました。今後も、今回得たものを自分の教科で実践できればと思います。

また、各先生方の工夫はもとより、各授業での生き生きした、元気いっぱいの生徒たちの姿がとても印象的でした。暑い中でしたが、マスク（外してもいいのに・・・）をしているそのマスク越しの生徒たちの表情がとても柔らかく、先生方も生徒一人ひとりの状況を確認しながら工夫して取り組んでいる様子がみられました。生徒と先生方の一体感を感じる授業ばかりでした。



## 羽川剣ばやしを中学生が小学生に教えました！



24日は羽川剣ばやしの3回目の練習でした。今回は下浜中学校の練習に下浜小学校4・5・6年生が参加して、中学生が指導者の方々と一緒に小学生に教える形で合同練習を行いました。

中学生が教える形を昨年度から行っていますが、今年度は踊りが初めての小学4年生も参加したということで、中学生が手取り足取り指導していて、昨年よりもたいへんそうでした。

中学生も真剣に教え、教えられる小学生も真剣に学んでいる様子に、下浜の子どもたちのつながりを改めて感じたところでした。

中学生は、自分が小学生の役に立っていることに満足感を覚えていました。特に1年生は、昨年まで小学生だったこともあり、後輩たちに懐かしさを感じながらも先輩の中学生としての自覚をしっかりとって一生懸命でした。



## 第27回 五校対抗野球大会が行われました！

6月20日、伝統ある第27回五校対抗野球大会が行われました。

今年の野球部は、本校野球部員11名と、雄和中の3年生2名、豊岩中の2年生1名の14名で活動しています。また、この大会は小規模校の野球部の刺激となればと長年開催されていて27回目を数える大会ですが、今年は岩見三内中の2校だけの参加となり、岩見三内中グラウンドで対戦しました。

一進一退の試合でしたが、残念ながら、8回スペシャルルール7-9で惜敗しました。しかし、

**緊張しながらも野球の楽しさやむすかしさ、悔しさを改めて感じることはできたのではないのでしょうか？**

今年度は先にお知らせしたように、6月に行われていた中総体が中止となり、7月24日から3年生交流大会が行われます。この経験を生かして、これまで一緒に頑張ってきた3年生を中心に、精一杯やりきってほしいと思います。期待しています。



## 小さな地域貢献「プランター・プロジェクト」！



今年度、継続的に地域活性化に貢献する学習や活動をしている小学校、中学校、高等学校、特別支援学校（生徒会や部活動、サークル等を含む）を対象として、地域活性化につながる特色ある教育活動に対し、その活動に要する費用の一部を助成する公益財団法人日本教育公務員弘済会秋田支部の「地域貢献賞」に申請したところ、助成をいただくことができました。

地域からご指導いただいている羽川剣ばやしに対しての支援や長年行っている駅浜清掃で使用する用具の補充等に充てていきたいと考えているところです。



また、年2回生徒たちの手で行っている花の苗植えと関連させながら、日頃お世話になっている地域の施設、下浜コミュニティセンター・下浜郵便局・はねかわ保育所に少しばかりですが感謝の意味を込めてプランターを寄贈する「プランター・プロジェクト」を企画しました。花を植えたプランターに「いつもお世話になっています」「お手紙は心と心をつなぐ橋」「げんきなあいさつをたいせつに」「コロナに負けず頑張りましょう」等の感謝の言葉を貼って、じょうろ、肥料と一緒に、昨日、生徒の手で届けてきました。



**「地域に貢献する」などと大きなことはできませんが、せめて地域の一員である意識や地域への感謝の気持ちを高めることができればと考えました。**

夏の暑さに負けず、きれいな花が咲いてくれればと願っています。